




雲出川水系雲出川右岸(香良洲大橋付近～JR紀勢本線付近)  
 雲出川水系雲出古川右岸(津香良洲大橋付近～雲出川合流点付近)

河川愛護モニター報告







場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
	令和1年10月2日	異常なし ・堤防に立つと海からの風が心地よく感じる(西山公園:雲出古川右岸)。除草作業もほぼ完了してすっきりとした。堤防のアスファルトの窪み部分を補修されているのを確認した。香良洲大橋～雲出大橋では車の交通量が多い。	-	天端道路(香良洲大橋～雲出大橋:雲出川右岸側)は松阪市にて補修対応。
	令和1年10月9日	異常なし ・雲一つ無く秋晴れ、風も無く爽やか。香良洲頭首工では白鷺が数多く見られた。白い姿が川面の色とマッチし、コントラストが美しく感じられる。古川分岐点では架橋工事の再開がされたようで、大きなクレーンが動いていた。川面では太陽の反射でまぶしく感じた。	-	-
	令和1年10月16日	異常なし ・先週末の台風19号で東日本の広い範囲で豪雨による被害が生じ、大小河川の氾濫をもたらした様子をテレビ放映からも身近な問題と感じた。今日も雲出川ではいつも通り穏やかで静かだった。自然災害に対して普段から一人一人の準備が大切だと考える。	-	-
⑤-1 ～ ⑤-3	令和1年10月23日	異常なし ・夕暮れ近く吹く風も心地よく、犬の散歩をする人もいつもより多い。堤防の除草も終わり、気持ちよさそうに見られた。毎年この時期は黄色い花をつけたセイタカアワダチソウが大きく伸びて、ススキの影が薄くなってきた。黄色の花はインパクトが強く感じられる。	 <p>香良洲大橋方面 ⑤-1</p>  <p>雲出橋下流側 ⑤-2</p>  <p>香良洲頭首工 ⑤-3</p>	-

場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
	令和1年10月6日	異常なし (1.0～1.6k付近) 工事中(松本組)、野鳥-野草が綺麗、 ウオーキング2 (1.8～2.2k付近) カワウ5 (2.2～3.6k付近) [左岸]河原の野草(セイタカ、ススキ、 クズ、イバラ等)旺盛、ウオーキング1 [右岸]河原工事中(中灌木も含めて整 備)、ウオーキング2、野草セイタカの黄 色が綺麗 (3.8～4.6k付近) ウオーキング3、畑仕事2、野草旺盛、 河原工事中。	-	-
	令和1年10月13日	異常なし (1.0～1.6k付近) 工事中、ウオーキング1、ツバメが多い。 (1.8～2.2k付近) 変化なし (2.2～3.6k付近) [左岸]ウオーキング3、農耕者3、今年 は柿が豊作。 [右岸]灌木の整理工事中、小動物探す が移動した後か、ウオーキング3。 (3.8～4.6k付近) ウオーキング3、野草(クズが多い)、 野鳥(コサギ、カワウ、メジロ等)、蝶の 元気な区域である、学校バレー等の練 習、文化祭作品製作中。	-	-
⑦-1 ⑦-2	令和1年10月20日	異常なし (1.0～1.6k付近) 台風の後か、水位が1.5mくらい高い (⑦-1)、ウオーキング2、工事中(⑦-2)	 <p>中村川増水状況⑦-1</p>  <p>中村川工事中⑦-2</p>	-
⑦-3	令和1年10月20日	異常なし (1.8k～2.2k付近) 変化なし、彼岸花の状況。	 <p>中村川彼岸花⑦-3</p>	-

	令和1年10月20日	異常なし (2.2k～3.6k付近) [左岸]ウオーキング3、河原の野草元気以前の越水状況を思い出す。 [右岸]ウオーキング3、古田堰、須賀井堰等の農業施設を見る、柿農家も出ている		-
⑦-4	令和1年10月20日	異常なし (3.8k～4.6k付近) ウオーキング3、高速下まで静かな区域、柿・栗が豊作、農業従事者3、墓参3、工事中シート(⑦-4)		-
⑦-5 ⑦-6	令和1年10月27日	異常なし (1.0k～1.6k付近) 水位が高い、河床にも水たまり有り、工事中 (1.8k～2.2k付近) 変化なし (2.2k～3.6k付近) [左岸]堤外地除草済み(⑦-5)、ウオーキング2、野草・河原・野鳥等の区分が見やすいところ。 [右岸]堤内地除草が綺麗(⑦-6)、ウオーキング1、農業従事者3 (3.8k～4.6k付近) ウオーキング1、野鳥(カワラヒラ、アオジホオジロ等)多い、獣類も注意するがマムシ、キジ類を見るくらい。	 	

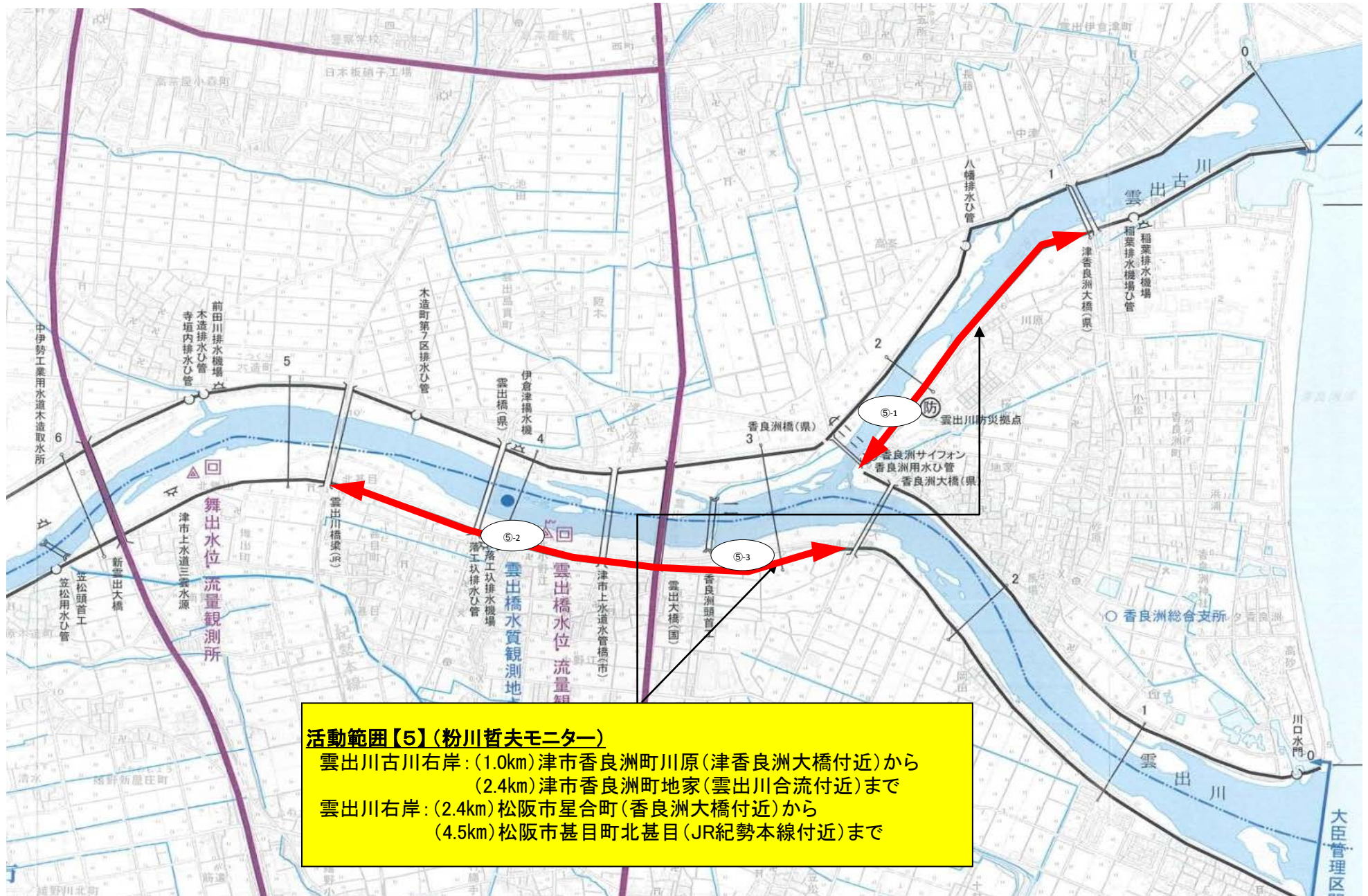
雲出川水系波瀬川左岸(龍天橋付近～JR名松線波瀬川第三橋梁付近)  
波瀬川右岸(龍天橋付近～八太橋付近)

河川愛護モニター報告

場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
⑥-1 (八太橋)  ⑥-2 (JR名松線 橋梁)  ⑥-3 (弘法井堰)	令和1年10月13日	異常なし ・[一志地区] 台風19号通過後で水量少し多め。	  	
⑥-1 (八太橋)  ⑥-2 (JR名松線 橋梁)  ⑥-3 (弘法井堰)	令和1年10月30日	異常なし ・[一志地区] 12日台風上陸で伊勢・志摩地区に災害。24日台風21号で日本各地に被害。一志地区も避難勧告・指示が出され避難所が開放されました。 南北に長い日本では北関東・長野・東北地域の災害報道がされ、対岸の火事ではない。唐突ですが、なぜ日本は欧米列国植民地にならなかったのか？19世紀中頃、世界各地を植民地にした欧米列国が一斉に日本に押し寄せ、鎖国していた日本に、植民地化の絶対絶命の危機を与えた。しかし、1854年7月に伊賀安政地震、12月23日、安政東海地震、翌24日紀伊半島沖一帯を襲った安政南海地震、さらに1855年江戸安政江戸直下地震、この安政3大地震の後、約9年間に渡って3000回の余震が発生しました。日本列島の災害は地震だけでなく1859年、大雨によって利根川と隅田川が決壊して江戸市中は大水害に見舞われた。 1853年、大統領の親書を抱えたペリー提督は日米和親条約締結後の5年間、日本列島は欧米人を恐怖のどん底に落としました。日本は災害の百貨店です。自助・共助が大切。	  	

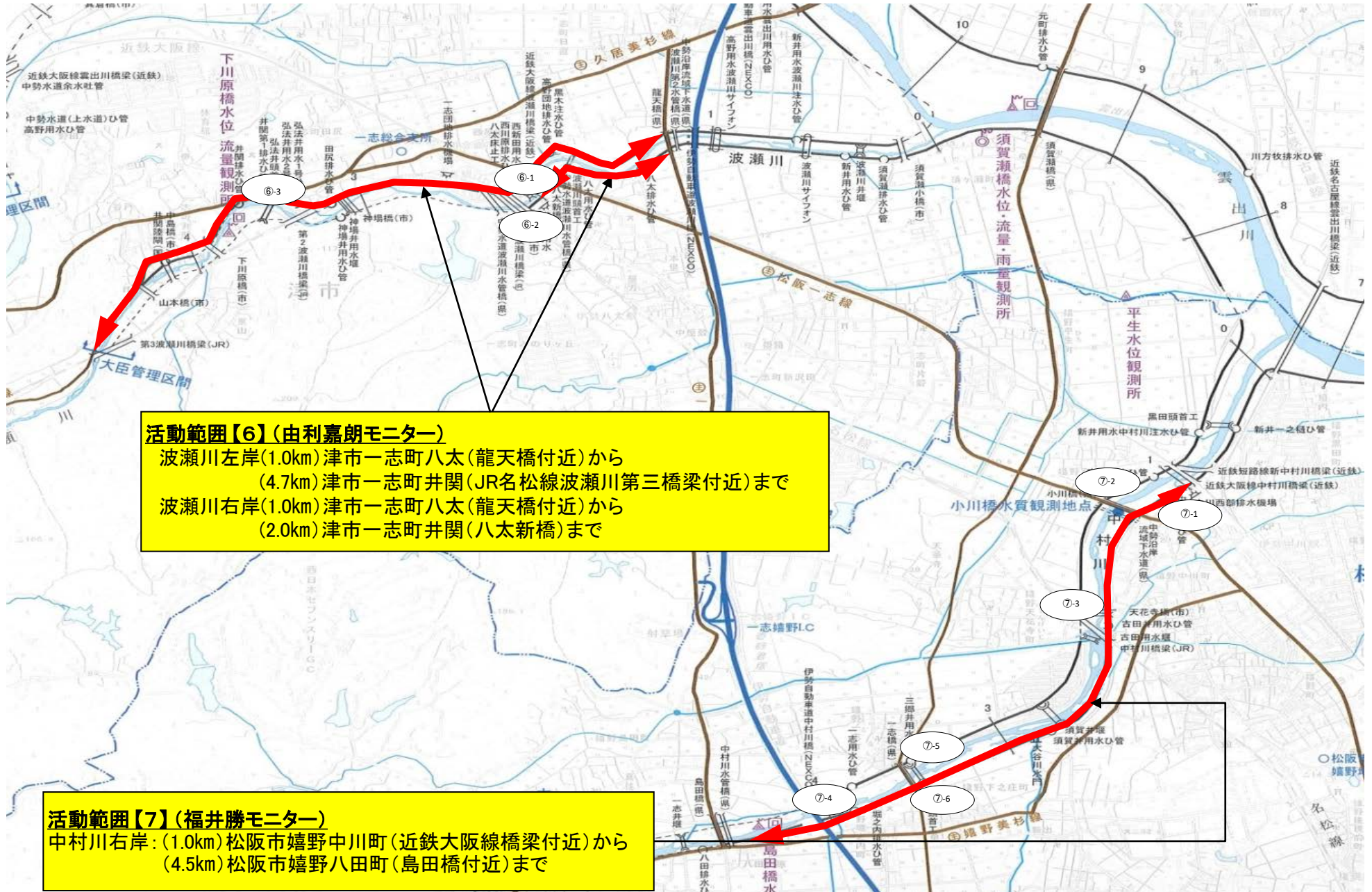


# 【雲出川水系雲出川及び雲出古川】





# 【雲出川水系中村川及び波瀬川】



**活動範囲【6】(由利嘉朗モニター)**  
 波瀬川左岸(1.0km)津市一志町八太(龍天橋付近)から  
 (4.7km)津市一志町井関(JR名松線波瀬川第三橋梁付近)まで  
 波瀬川右岸(1.0km)津市一志町八太(龍天橋付近)から  
 (2.0km)津市一志町井関(八太新橋)まで

**活動範囲【7】(福井勝モニター)**  
 中村川右岸:(1.0km)松阪市嬉野中川町(近鉄大阪線橋梁付近)から  
 (4.5km)松阪市嬉野八田町(島田橋付近)まで